

第4回 野生動物痕跡調査講習会

2018年10月7日、神奈川県自然環境保全センター本館レクチャールームにおいてNPO法人 野生動物救護の会・痕跡調査班の講習会を実施いたしました。痕跡調査班の講習会は4回目となりますが、最大収容人数80名のレクチャールームをお借りして実施するのは今回が初めてです。出席者が集まらなかったらどうしよう、台風(25号)が来たらどうしよう・・・と関係者一同は心配しておりましたが、当日は台風一過、10月とは思えないほど温かい陽ざしに恵まれました。お陰さまで予定よりも多くの方々に出席していただき、広い会場をほぼ満席にすることができました。

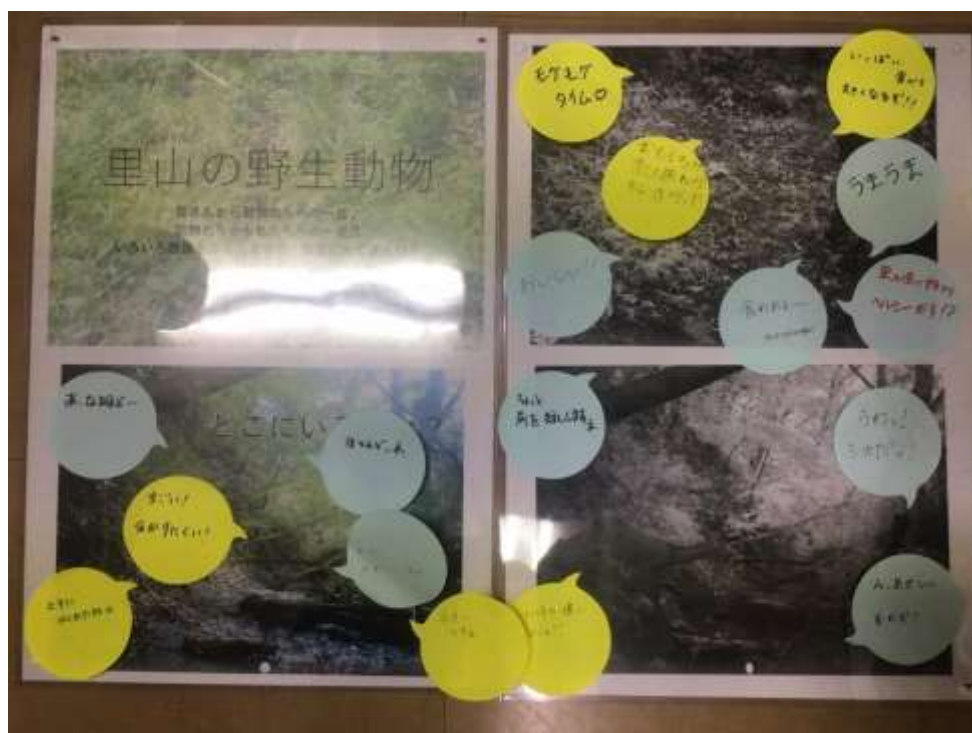


今回の講習会では、7～9月にセンターの野外施設や七沢の里山で撮影した動画を観ながら、痕跡調査班のメンバー各自が、担当する数種の動物について調べたことや体験談などを説明しました。内容は、11種類の野生動物の足跡等の痕跡や食性についてです。予定していた終了時刻をオーバーしてしまったのですが、会場の皆さんは最後まで熱心に話を聞いてくださいました。

また、センサーカメラで撮影した野生動物たちの写真パネル、足跡の石こう型、図鑑等の書物を展示しましたが、講演終了後も多くの方々が展示物を見学してくださいました。足跡の石こう型は、作り方を教えて欲しいというリクエストを何件もいただきました。写真パネルに、一言メッセージを付箋に書いて付けてもらうようにしたところ、たくさんの心温まるメッセージをいただくことも出来ました。主催した痕跡調査班メンバー一同にとっても会場にいらしてくださった方々の動物たちへの愛情を感じることができる貴重な1

日でした。

最後になりますが、会場に足を運んでくださいました皆さんに御礼申し上げます。まだまだ稚拙な内容の講習会でしたが今後も発展させていきますので、次回もご出席を賜れば幸いです。また、平素より我々の調査活動をご理解くださり、ご協力を賜っている神奈川県自然環境保全センター自然保護課の皆様、並びに K.I.様に感謝申し上げます。



遠藤順一